

バアバちゃんの子育て考

NO. 3

くつの 正しい はきかた

くつの なかでは かかとを ぴったり

つま先は すこし ゆったり できるように あしを あわせて はこうね



吉田緑こども園

理事長 長谷川智子



「あざやかな緑よ。明るい緑よ」バアバの小学校時代に習った歌です。

木々の緑が雨に濡れて、ますます美しく輝きます。梅雨を迎えて鬱陶しい季節ですが雨にも色々。

「慈雨」…程よく物をうるおし育てる雨

「時雨」…程よい時に降るしぐれ

災害の起こらない事を祈って、雨の恩恵にあずかる季節であればいいですね。

子ども達も、程良い湿り気をあびて、枯渇せずに大きく育ってきています。みんな同じでなくていいのです。各々の良さを生かし心が育ってくればいいと思います。

子育ては実は本能ではなく、理性を知性でコントロールするものです。

【東 直子】

母親業って、何も考えずにできるって思われがちですが、みんな考えて考えてやっているんだと思います。自分は大人で社会的な人間であると、理性的に考えた方が上手くいくんだと思います。今やらなければいけない事を考えると、その方がやりやすいですよ。

集団の中に入った子どもを見つめ、この子にどんな愛情を注ぐ事が大切かを、考え考え見つめなおし、最善の方法を見つけられたお母さん方の話を聞くと、本当に嬉しく思います。

社会も変わって来ました。人間関係を築くのも難しいです。そんな中で自分をコントロールしながら、子育てをするのですね。「ありがとう」が言える家族だと心が軽くなるし、子育ては1人でしなくていいと思うよ。どうぞ何でも話してみてください。心が軽くなると、子どもの心も明るくなるのではないのでしょうか？



靴を履く時には、靴の中で足全体が動いてしまわないように、かかとの位置をあわせた状態で、固定しましょう。また、つま先側には、靴の中で足の指が動かせる程度の余裕を持たせて下さい。

あしに あった くつを はこう



きついくつや ぶかぶかのくつは はかないように しようね

きつくなった靴を履き続けていると、足の成長に悪影響が出ます。また、すぐに足が成長してしまうからと、大きめの靴を履いていると、脱げやすくなって危険です。足のサイズにあった靴を履かせましょう。

かかと ぴったりは たいせつだよ

くつの かかとを ふんで はかない

サンダルするときにも かかとは しっかりと とまるものを はこうね

靴のきつくなった時や、きつなくても「脱ぎ履きが楽だから」とかかとを踏んで履いていると、靴の中で足が滑ったり、脱げやすくなったりして危険です。サンダルの時も、かかと・足首がしっかりと固定でき、脱げにくい物を履くと安全です。

